



平成25年 8 月 2 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 メ ド レ ッ ク ス  
代表者名 代表取締役社長 松 村 眞 良  
(コード番号：4586 東証マザーズ)  
問合せ先 経 営 管 理 部 長 北 垣 栄 一  
(TEL. 03-3664-9630)

第2四半期(累計)業績予想と実績値との差異及び  
営業外収益、営業外費用計上に関するお知らせ

当社が平成25年 5 月31日に公表した平成25年12月期第 2 四半期（累計）業績予想と実績値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

あわせて平成25年12月期第 2 四半期連結累計期間（平成25年 1 月 1 日～平成25年 6 月30日）において営業外収益（為替差益）及び営業外費用（持分法による投資損失）を計上いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成25年12月期第 2 四半期（累計）連結業績予想と実績値との差異及びその理由

(1)平成25年12月期第 2 四半期（累計）連結業績予想と実績値との差異

|            | 売上高   | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|------------|-------|------|------|--------|-----------------|
|            | 百万円   | 百万円  | 百万円  | 百万円    | 円 銭             |
| 前回発表予想（A）  | 53    | △257 | △273 | △275   | △56.96          |
| 実 績 値（B）   | 46    | △239 | △243 | △245   | △50.89          |
| 増 減 額（B－A） | △7    | 17   | 29   | 29     |                 |
| 増 減 率（%）   | △13.5 | —    | —    | —      |                 |

(2)差異の理由

研究開発等収入については予想を上回りましたが、見込んでおりました一部製品の受注が下期にずれ込んだため、売上高が前回予想を下回る結果となりました。また、経常損失、四半期純損失につきましては為替差益の発生等により前回予想を上回る結果となりました。

## 2. 営業外収益（為替差益）と営業外費用（持分法による投資損失）の発生について

当社は、平成25年12月期第2四半期連結決算において、為替差益を13百万円計上、持分法による投資損失を16百万円計上いたしました。

為替差益は、主に為替相場の変動に伴う外貨預金の為替差益であり、持分法による投資損失は、持分法適用関連会社の株式会社ケイ・エム トランスダームが研究開発を主軸とするベンチャー企業であり、研究開発投資が先行していることにより継続的に期間損益がマイナスとなっているためです。

なお、業績への影響につきましては、本日（平成25年8月2日）公表の「平成25年12月期第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」をご参照ください。

## 3. 平成25年12月期第2四半期（累計）個別業績予想と実績値との差異及びその理由

### (1) 平成25年12月期第2四半期（累計）個別業績予想と実績値との差異

|           | 売上高   | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり<br>四半期純利益 |
|-----------|-------|------|------|--------|-----------------|
|           | 百万円   | 百万円  | 百万円  | 百万円    | 円 銭             |
| 前回発表予想（A） | 53    | △250 | △250 | △252   | △52.21          |
| 実績値（B）    | 46    | △237 | △231 | △233   | △48.32          |
| 増減額（B－A）  | △7    | 12   | 19   | 19     |                 |
| 増減率（％）    | △13.5 | —    | —    | —      |                 |

### (2) 差異の理由

研究開発等収入については予想を上回りましたが、見込んでおりました一部製品の受注が下期にずれ込んだため、売上高が前回予想を下回る結果となりました。

以 上